



みんなのキラキラな笑顔で つくよう祭をもちあげよう

11月18日（土）につくよう祭が行われました。今年から1日日程となりましたが、児童生徒は練習の成果を十分に発揮し、感動を与えてくれました。この経験が今後の生活にも生きてくることでしょう。寒い中、多くの方々に来ていただき、ありがとうございました。

小学部

今年は“沖縄”をテーマに据え、沖縄で伝統的に行われている祭りの再現を行いました。最初は“ノロ”と呼ばれる巫女に扮した校長先生の祈りとオーシャンドラムで沖縄の海や祭りの雰囲気づくり。次に、祭りで行われるハーリー船による競漕の様子を、応援隊と船の漕ぎ手に分かれて表しました。応援隊は赤い布を持ち身体を目いっぱい使って踊り、大いに漕ぎ手を鼓舞することができました。その応援を受けた船の漕ぎ手達は紐を引いたり、足で漕いだり、それぞれの進み方で無事にゴールまでハーリー船を進めることができました。そうして無事にハーリー競漕を終えた後は、全員で海に向かって豊作や豊穰を願って祈りを…。パーランクーをはじめ、様々な楽器を持って、音楽に合わせて演奏したり踊ったりして、全力で海へと祈ることができました。少しずつ寒さが厳しくなってきた津久井に一生懸命頑張るつくいんちゅ達によって、ほんのひと時ですが沖縄のあたたかな風を届けられたと思います！（巖岩）

中学部

中学部のステージテーマは【和～Live～】。日々の授業の取り組みから「和」にちなんだ演目に挑戦し、琴・太鼓・習字・縄・ボール…それぞれの得意なものを深めて練習に励みました。達人と称し取り組み始めましたが、毎日の練習のなかで完成度もグングンあがり、つくよう祭当日のステージに臨む姿、表情は自信に満ちあふれていたように感じます。本物の達人のようでした。

作業学習のハガキ販売では、宿泊学習の際に染めてきたお揃いの手ぬぐいをつけて販売しました。みんなの売り込みもあり、香り付きハガキは完売！カレンダーも売り切れて、受注販売するまでの人気商品となりました。

これからも中学部の和を大切に過ごしていけたらと思います。

「せーので、わっ！」

（櫻井）



高等部1年

「スペシャルサタデーつくい」という情報番組を作り上げました。この番組名や、ダンスグループ名である「TKI12」は、みんなの意見を反映させ、みんなで決めたものです。練習を重ねていくうちに、セリフに感情や抑揚が込められたり、身振りを加えたり、お客様の方に顔を向けることを意識したりと、細かな演技をすることができるようになってきました。皆さん、立派な役者さんでしたね。本番でも緊張の中、いつもの素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。笑顔と元気が溢れるダンスは、きっと見ているお客様を元気にしたことでしょう。個性豊かな皆さんの良さがたくさん詰まったステージ発表となりました。

(坂田)



高等部2年

今年のテーマは、トイ・ストーリー！！2年生のみんなが、個性豊かなおもちゃに扮して、歌にダンスにお芝居に！ステージを盛り上げてくれました。

夏休みが終わって学校がスタートしたと思ったら、すぐさま実習期間。なかなか全員揃うことはありませんでした。それに加えて総監督（教員）の計画が遅れたこともあり、リハーサルの段階で「高2、ステージ大丈夫？」というコメントをたくさんいただいてしまいました・・・それでも本番、一生懸命頑張って大成功に導いてくれたのは、他でもない”みんな”です。とても感謝していますし、なによりみんなが頑張っていて、たくさんの拍手をもらえて本当に良かったと思います。とってもかっこよくてとってもかわいかったみんな。トイ・ストーリーの仲間たちに負けないくらいのチームワークで頑張りました！本当に本当に、お疲れ様でした！！これからも、このチームワークでがんばっていきましょう！！（舟生）

高等部3年

高3のみんなにとっては最後のつくよう祭！！今年は、つくいの森をとびだして大阪や名古屋、ヨーロッパまで！！最後にはいきものがかりの「ハジマリノウタ」の合奏もがんばりました。

現場実習が始まると、全員揃って練習することができないもどかしさがありました。それでも、場面ごとの練習や楽器の個人練習など、できることを精一杯やりました。本番では、まさかの機材トラブルが発生！教員はかなりの焦りを見せてしまいました。しかし、高3のみんなは平常心！いつも通りに落ち着いてステージをやりきることができました。「大勢の人の前に出たくないな」と思ったこともあったかもしれませんが。そんな気持ちを乗り越えて、高3全員で発表できたことを本当に嬉しく思います。友達と力を合わせ、大きなことを成し遂げた体験を忘れず、津久井から社会へとびだしてください！（笹野）

学校へ行こう週間

保護者や地域の方々の学校に対する一層の理解と支援の醸成を図り、開かれた学校づくりの推進に向け「学校へ行こう週間」を本年度は、10月30日（月）から11月10日（金）までの土日、祝日、開校記念日を除く8日間開催させていただきました。お忙しい中、ご来校いただいた皆様、本当にありがとうございました。期間中は、学校概要説明や公開研修会、授業公開や同好会公開、授業参観などが行われ50名を超える方々にお越しいただくことができました。保護者や地域の方々に学校の様子を身近に感じていただき、学校に対する理解をより一層深めていただけたのではないかと感じております。アンケートでいただいた貴重な意見を今後活かしていきたいと思っております。（遠藤）

第3回スポーツ教室



11月25日（土）に第3回障害者スポーツ教室が行われ、かながわ障害者フライングディスク協会の指導員の方にお越しいただきました。ディスクの投げ方や受け方の練習に始まり、アキュラシー体験（的当て）やディスタンス体験（飛距離を測る）を丁寧に教えていただきました。参加した子どもたちは夢中で的を狙ったり、遠くまでディスクを投げたりと、笑顔を見せながら取り組んでいました。また、保護者の方々やデイサービスの職員の方々、卒業生など多くの方々に参加していただき活気あふれるスポーツ教室となりました。（扇）

2学期PTA活動

2学期は、10月につくよう会、11月に保護者公開研修会、つくよう祭バザーが実施されました。つくよう会は今回から午前中のみの実施となりましたが、お菓子やジュースを飲みながら、久しぶりに会う友達と楽しく話したり、くじ引きゲームや一人ひとりに卒業後の生活について聞くコーナーもあり、楽しいひと時となりました。保護者公開研修会はグリーン・コスセンターの澁井先生をお招きして「子どもの自立に向けての準備」というテーマで講演をしていただきました。本校保護者の他にも近隣の小中学校の保護者や放課後等デイサービスの職員の方々にも参加していただき、とても有意義な研修会となりました。つくよう祭バザーは、保護者の皆様から提供していただいた品物を販売させていただきましたが、販売開始と同時に、たくさんの方々に購入していただき、大変盛況でした。

保護者の皆様、2学期もご協力いただき、ありがとうございました。また、つくよう会委員会、研修委員会、つくよう祭委員会の皆様、お疲れ様でした。（大内）